資　料　提　供	
平成３０年１０月３日	
担当課 （担当者）	文化財課 （高橋）
電話	０８５７－２６－７９３２

東京都江戸東京博物館企画展「玉　－古代を彩る至宝－」を開催します

古代歴史文化にゆかりの深い鳥取県など１４県は個々の地域研究だけでは見えにくかった日本の古代史全体の大きな流れを解明するために古代歴史文化協議会（会長：島根県知事 溝口善兵衛）を平成２６年度に設立し、３年半にわたり「古墳時代の玉類」をテーマに調査研究をおこなってまいりました。

このたび、その研究成果を発表する展覧会を次のとおり東京都江戸東京博物館で開催しますので、開会行事へのご出席とともに、広くご周知いただきますようお願いいたします。

なお、１４もの県が連携して調査研究を進め、展覧会を開催するのは過去に例のない試みとなります。

［14 県］埼玉県／石川県／福井県／三重県／兵庫県／奈良県／和歌山県／鳥取県／島根県／
岡山県／広島県／福岡県／佐賀県／宮崎県

１．展覧会の概要

(1) 会　　場　　東京都江戸東京博物館　５階企画展示室（東京都墨田区横網 1-4-1）

(2) 会　　期　　平成３０年１０月２３日（火）から１２月９日（日）まで　※月曜日休館

(3) 主　　催　　東京都、東京都江戸東京博物館、古代歴史文化協議会（以下「協議会」という。）

(4) 内　　容　　協議会の研究成果を中心に、古代の玉の歴史的意義をわかりやすく展示
協議会を構成する１４県から、各県を代表する玉類を出品、展示
国宝１件、重要文化財８件を含む計７４件（12, 197 点）で構成

(5) 鳥取県からの展示品

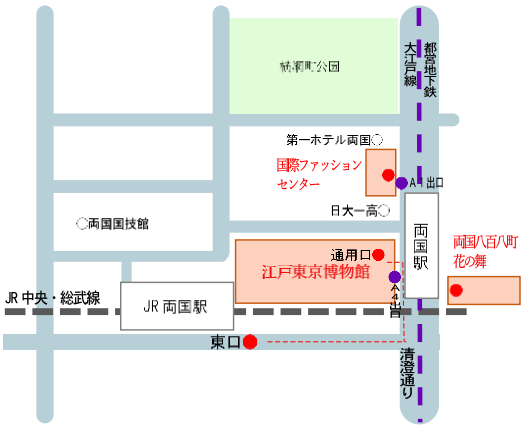
・重要文化財　伝湯梨浜町出土子持勾玉　１点
・青谷上寺地遺跡（鳥取市）出土　管玉未成品　１０点
・松原１号墓（鳥取市）出土　ガラス製勾玉等　６６点
・松原田中遺跡（鳥取市）出土　管玉未成品・工具等　３０点
・笠見第３遺跡（琴浦町）出土　管玉未成品・工具等　２５点

(6) 料　　金　　東京都江戸東京博物館の常設展観覧料で観覧可能

(7) 関連行事　　毎週土曜日と日曜日に展示室内で各県の研究担当者による連続ミニ講座（４０分）を開催

２．展覧会の開会行事（開会式・内覧会）

(1) 会　　場　　東京都江戸東京博物館　５階企画展示室

(2) 日　　時　　平成３０年１０月２２日（月）休館日
午後２時から３時３０分まで
受付：午後１時３０分から　１階正面玄関
※当日は休館日のため受付して入館願います

(3) 内　　容　　開会式（主催者あいさつ、テープカット）
内覧会（来賓向けおよび報道関係者向け）